

平成30年5月9日
船工30第 93号

報道各位

「Offshore Technology Conference 2018展示会」に参加

一般社団法人 日本船用工業会

当工業会は、日本財団助成事業として、本年4月30日から5月3日まで米国ヒューストン市で開催された「Offshore Technology Conference(OTC) 2018」に参加した。

今回50周年を迎えた本 Conference は、オフショア分野における世界最大のイベントであり、当工業会の参加は2013年以来、6度目となった。

当工業会からは山田信三会長、小野正治副会長、木下茂樹副会長、小田茂晴オフショア事業戦略検討委員長をはじめ会員企業11社とともに、国際石油開発帝石(株)〈INPEX〉、(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構〈JOGMEC〉、(国)海洋研究開発機構〈JAMSTEC〉、日本海洋掘削(株)〈JDC〉、(一財)日本海事協会〈Class NK〉に加え、本年からJX石油開発(株)〈JX〉も参加し、合計17社・機関にて日本パビリオンを形成し、我が国のオフショア上流企業等と一体となりPRを行った。

今年の来場者数は61,300人となり、昨年実績(64,700人)を若干下回ったものの、最近の油価の回復傾向を受けて、44カ国、2,300社以上の企業の出展の下、会場の雰囲気は昨年よりも明るく賑わっていた。

日本パビリオン出展企業へのアンケート結果においても、昨年と比べて全般に来場者、商談件数とも多かったとのことであった。

OTC会期中には、初日4月30日に、日本パビリオン出展企業・機関等から73名参加の下で交流決起集会を行い、JX石油開発(株)によるオフショア事業に関する講演会や参加者間の積極的な情報交換を行った。

また、5月1日には、Hotel ZaZaにおいて日本財団による「海洋エネルギー(石油・天然ガス)開発に関する国際連携プログラム設立 覚書締結式」が行われた後に、各国のオフショア関係者との関係構築のため、同財団助成事業としてランチレセプションを開催したところ、約110名が参加した。

さらに、同日夜には、当工業会自主事業としてMinute Maid Stadiumにてネットワーキングレセプションを開催したところ、約200名のオフショア関係者が参加し、積極的に交流を深めた。

なお、同 Stadium におけるレセプション開催は3年連続となることから、ヒューストンアストロズより当工業会に対して始球式参加のオファーがあり、当日の対ヤンキース戦の前に笹川陽平日本財団会長による始球式が行われた。

また、5月4日には、約20名参加の下、在ヒューストン日系船主等との交流会を行った。

一方、会期中に実施された次回出展スペース予約では、英国、ノルウェー、オランダ他オフショア関係主要国のナショナル・パビリオンが集結するセンター会場において、小規模ではあるものの、300ft² (約 28 m²) のスペースを確保でき、来年はセンター会場と今年と同様のアリーナ会場 (約 300 m²) の2ヶ所で日本パビリオンを形成する予定としている。

本年度事業に対する評価や来年度のメインホール会場のスペース利用方法等については、当工業会のオフショア事業戦略検討委員会 (Mobile Units WG、Support Vessel WG を含む。) で引き続き検討していくこととしている。

《参考》

【OTC 2018 関連の同時実施事業】

4月27日：1) 国際石油開発帝石(株) <INPEX> ヒューストン事務所を訪問し、当工業会活動への協力に対する謝意表明や、昨今の Oil & Gas 開発案件等に関する情報収集を実施
2) JETRO Houston 事務所を訪問し、現地経済情勢等に関する情報収集を実施

4月30日：1) 日本パビリオン出展企業・機関 (オフショア上流企業等を含む。) による交流決起集会を開催し、73名参加の下、情報・意見交換を実施
2) 同集会にて、JX 石油開発(株)よりオフショア事業に関する講演会を実施

5月 1日：1) 日本財団主催「海洋エネルギー (石油・天然ガス) 開発に関する国際連携プログラム設立 覚書締結式」終了後、ランチレセプションを日本財団助成事業として実施。各国オフショア関係者約110名が参加
2) 当工業会主催ネットワーキングレセプションを Minute Maid Stadium にて開催。各国オフショア関係者約200名が参加。アストロズから当工業会に対する始球式参加のオファーを受け、笹川日本財団会長が登板

5月 3日：MODEC International. Inc を小野正治副会長、木下茂樹副会長及び事務局で訪問し、昨今の Oil & Gas 開発案件等に関する情報収集を実施

- 5月 4日：1) 在ヒューストン日系船主等との交流会を開催し、約20名が参加
2) Chevron との商談会を開催し、当工業会5企業が製品紹介を実施
3) マレーシア政府主催「The Malaysian Oil and Gas Landscape – Industry Outlook and Opportunities」に参加

【展示会概要】

名 称：Offshore Technology Conference 2018

開催期間：2018年4月30日(月)～5月3日(木)

場 所：NRG Park

日本パビリオン：ブース NO.7145、7045、7053 (アリーナ会場)

【日本パビリオン概要】

開催期間：2018年4月30日(月)～5月3日(木)

場 所：NRG Park (アリーナホール)

ブースNo：7045、7053、7145

参加企業・機関 (五十音順)：

潮冷熱(株)、(国) 海洋研究開発機構 (JAMSTEC)、国際石油開発帝石(株) (INPEX)

(株)シンコー、JX 石油開発(株) (JX)、(独) 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (JOGEMC)

大同特殊鋼(株)、ダイハツディーゼル(株)、(株)帝国機械製作所、東京製綱(株)

(一財) 日本海事協会、日本海洋掘削(株) (JDC)、日本ペイントマリン(株)、ヒエン電工(株)

富士貿易(株)、(株)前川製作所、ヤンマー(株)

協力：経済産業省、国土交通省

以 上

国際石油開発帝石(株) <INPEX> ヒューストン事務所訪問



JX 石油開発(株)よりオフショア事業に関する講演会を実施



日本パビリオン出展企業・機関（オフショア上流企業等を含む。）による交流決起集会
自社紹介の様様



日本財団主催「海洋エネルギー（石油・天然ガス）開発に関する国際連携プログラム設立
覚書締結式」後の当工業会主催ネットワーキングレセプション





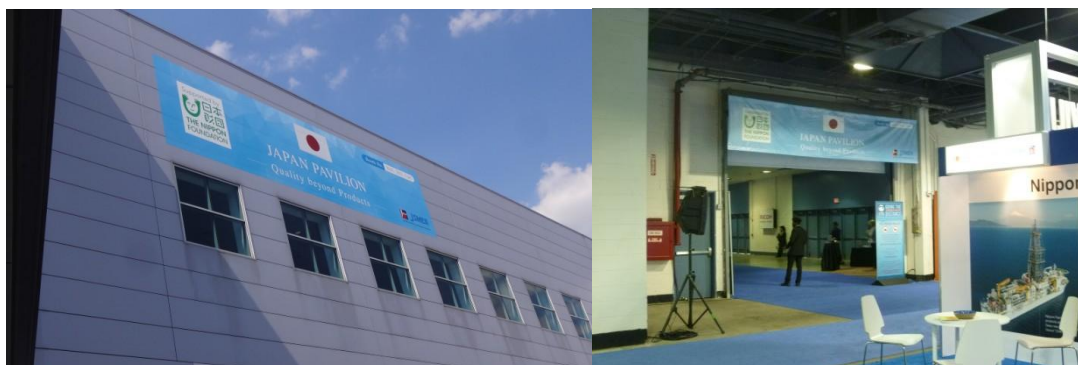
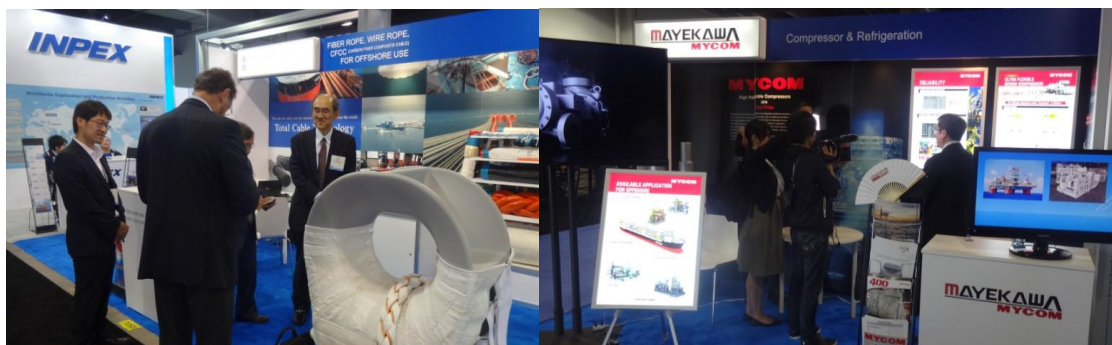
MODEC International. Inc 訪問



マレーシア政府主催 「The Malaysian Oil and Gas Landscape – Industry



スタンドの様子



———本件に関する問い合わせ先———

一般社団法人 日本船用工業会： 業務部 石田

Email : ishida@jsmea.or.jp

TEL : 03-3502-2041